

ソーシャルビジネスモデル考

2011.12.1 現在

株式会社シーエーエル 小碓暉雄

ソーシャルメディアとしてのSNS

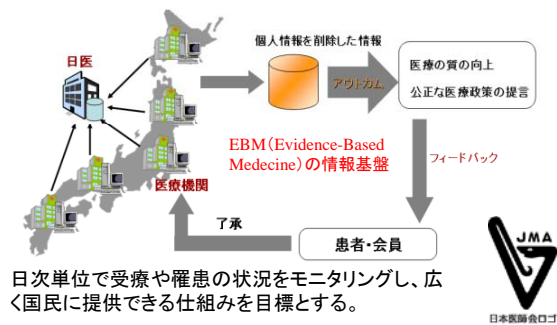
□ インターネット上での個人による情報発信や個人間のコミュニケーションのためのソーシャルメディアとして、汎用性でSNSが発達・普及、以下の期待に応えるものとして進化し続けている

- ◆ 家庭、学校、職場を超えた友だちや同志がほしい
- ◆ コミュニティ活動仲間を増やしたい
- ◆ ビジネス相手を増やしたい
- ◆ 自分の活動をPRしたい
- ◆ 趣味の友だちを増やしたい
- ◆ 誰かと悩みを共有したい
- ◆ 誰かの知恵を借りたい



ORCAプロジェクト (mixiコミュニティ)

日医標準レセプトOSS ORCAの構想



日々単位で受療や罹患の状況をモニタリングし、広く国民に提供できる仕組みを目標とする。



ソーシャルアプリケーション

mixiアプリ: 認定パートナー(法人又は個人)の登録を行えば、誰でも提供出来る。



企業と個人、友人間のコミュニケーションを拡げる有力なSNS戦略となっている (Facebookも同様のアプリケーションパートナー獲得に力を入れている)

ソーシャルアプリケーション例

□ 2011.11.30日経1面記事「就活変わる」、SNSを活用した採用活動が本格化、みずほ、日立・・・

みずほでは、Facebookに採用情報を掲載、より広く積極性のある学生を採用HPに誘導

□ 宿泊予約サイトの一休は、会員と全国約3000の契約宿泊施設をつなぐ交流サイトSNSを立ち上げた

<備考>

□ OpenSocial: Google社がソーシャルアプリケーションを開発するための共通機能セット(API)を発表、規約に従って機能を開放、mixi等10数社が対応を表明、Facebookは不参加

□ mixiクローンOSS OpenPNE(ピーネ)でもOpenSocialに対応

ソーシャルビジネスモデリング

□ 今SNSは世界のフラット化を牽引している、今後 ソーシャルビジネスのための仕組みとして期待

☆ ソーシャルビジネスとは、2008年4月経済産業省がまとめた「ソーシャルビジネス研究会報告書」によるソリューション勧告

- ◆ **社会性:** 現在解決が求められる社会的問題、例えば、環境問題、少子高齢化、地域の過疎化等に伴う環境改善、介護、福祉、地域活性化等々
- ◆ **事業性:** ビジネスとして、継続的に事業活動を進めてゆくこと
- ◆ **革新性:** 新たな商品・サービスや、それを提供する仕組みを開発したり、活用したりして、その活動が新たな社会的価値を創出すること

□ SNSとは限らず、Web検索等のためにパソコン、モバイル機器に人が関わる負荷を軽くする期待

- ◆ 完璧な個人認証機構を備え、時・場所・デバイス・人を選ばないユビキタス環境の整備
- ◆ セマンティックWeb的による情報統合と知的検索により、情報過多からの開放

ソーシャルビジネス事例-NPO北海道職人大学校

